

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対 象 施 設	横浜市矢向地区センター
対 象 期 間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
指 定 管 理 者	特定非営利活動法人 鶴見区民地域活動協会
実 施 日	令和8年6月5日(金)
点 検 方 法	業務点検実施マニュアルに沿い、指定管理者からの報告書類の内容審査、ヒアリング、施設の立ち入り調査により実施した。
講 評	協定書及び計画書に基づいた管理運営が適切に行われている。利用料金収入は前年度比で増加しており、特に小学生を中心に利用が増え、全体の利用者数も増加となった。 自主事業については、多様な年代を対象に実施され、「矢向ふれあいカフェ」をはじめ、子どもフェスタ、カルタ大会など、地域連携事業が継続的に実施されており、地域交流拠点としての役割を果たしている。 また、近隣小学校との連携事業や子育て支援事業など、地域資源を活用した運営が行われており、幅広い世代の利用促進に寄与している。 今後も地域コミュニティの拠点施設として、利用者ニーズにふまえた事業展開や運営を期待する。
指 摘 事 項	特になし
改 善 状 況	特になし
添 付 資 料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和7年度総括)

施設名 横浜市矢向地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	利用料金収入実績目標対比93% 前年度比104%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	利用者数は合計83,915人。前年度比105%
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体の稼働率は57.0% ※前年度 53.4%
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	予算書に基づき適正に執行されている。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	秋まつり関連費、図書購入など1,703,311円が執行されている。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	幅広い年代を対象に多種多様な事業が実施され、延べ10,164人が参加。「矢向ふれあいカフェ」、「子どもフェスタ」などを開催し、好評を得た。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	業務に支障のない勤務実績であった。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適切に管理が実施されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適宜実施されている。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適宜実施されている。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	利用者からのご意見・ご要望に対し、適宜対応がとられている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適切に運営されている。
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	館内の利用案内だけでなく、イベントの実施案内などについても掲示しており、利用者に周知されている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	全職員が研修を受講するとともに、ミーティング等の時間を活用して、周知徹底や注意喚起を行っている。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	作成・提出されている。
		消防計画の作成・提出状況	作成・提出されている。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入している。
	研修	職員等に対する研修の実施状況	施設運営に必要な研修を実施している。
	本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	市役所のごみゼロルート回収に参加してゴミの分別回収を行っている。施設修繕等、業者委託する時は市内・区内中小企業に優先的に発注している。
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に開催。前年度の利用状況報告及び今年度の自主事業計画等が議題。
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	5月及び8月に開催。各報告及び利用者との様々な意見交換を行う。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特になし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	特になし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特になし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	■利用者ニーズに迅速に対応し、照明改善、備品更新など快適な施設環境の向上に努めた。 ■地域交流事業を継続し、地域連携の強化が図られた。 ■照明の節電に努め、経費節減と省エネ対策を行った。		特になし